

芽室町地域公共交通活性化協議会 平成22年2月24日設置



芽室町

概要

芽室町は、市街地の一部に路線バスが運行され、農村地帯においてはスクールバスが運行されているものの、高齢化が進展する中、交通空白地域が多数存在しているなど、車を利用できない住民にとって日常生活に支障をきたす状況となっている。このため、住民、特に高齢者が安心して暮らせるまちづくりを目指し、コミュニティバスやデマンド型交通の導入、スクールバスの有効活用など今後の公共交通のあり方について、調査検討を実施する。

地域公共交通の現況

- ・JR根室本線(芽室駅、大成駅)
- ・十勝バス(1路線)
- ・スクールバス(13路線)

地域公共交通の課題

- ・高齢者等の生活交通の確保
- ・マイカーへの依存度が高く、路線バスの利用が低調
- ・交通空白地域の存在

調査の主な内容

- ・現況交通実態調査
- ・利用者ニーズ把握調査(アンケート調査)
- ・市街地におけるコミュニティバスの試験運行

策定する地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・コミュニティバスの導入
- ・デマンド型交通の導入
- ・スクールバスの有効活用
- ・コミュニティバスと路線バスの接続連携

